

# 地域おこし協力隊活動報告（美代兼孝）



## ・自己紹介

愛知県名古屋市出身

平成 7（1995）年 8 月 1 日生（満 29 歳）

平成 26（2014）年奈良大学文学部歴史学科入学

平成 28（2016）年奈良大学文学部中退

平成 30（2018）年海上自衛隊入隊。舞鶴教育隊にて練習員実習を行う。

平成 30（2018）年 8 月「輸送艦くにさき」にて船務要員（通信要員）として配置される。  
在籍時は日米合同訓練や硫黄島上陸訓練などに携わる。

平成 31（2019）年 2 月「呉システム通信隊」に運用科システム班員として配置される。  
在籍時は伊勢志摩サミットのサーバー管理等に携わる。

令和 2（2020）年 3 月海上自衛隊を任期満了により退職。

令和 4（2022）年 3 月グロウコミュニティ株式会社に入社。

在籍時は主に学校教育で使用するタブレット端末の構築と JR 東海のデータセンター内でサーバー管理に携わる。

令和 6（2024）年 5 月地域おこし協力隊として柳津町に赴任、現在に至る。



## ・活動地域 活動期間

柳津町全域（普段は役場農林振興係にいます。）

活動予定期間は2024年5月～2027年3月まで

## ・地域おこし協力隊としてのミッション

獣害の防止、予防。鳥獣が出没した際の対処等。



具体的な活動内容（今年度実施したこと。）

- ・鳥獣出没地域へのわな設置。



- ・鳥獣捕獲時の止め刺しの手伝い等。



- ・ツキノワグマ等有害鳥獣許可申請書類や鳥獣捕獲の報奨金関連書類の作成。
- ・県や市町村実施の鳥獣関連の研修や会議の参加。



- ・柳津町内鳥獣による被害状況の調査。
- ・わな免許、猟銃所持許可の取得。
- ・実施隊や会の活動への協力（書面作成）等。

## 鳥獣の今年度捕獲数について

町全体の捕獲数は

ツキノワグマ・・・5頭

イノシシ・・・128頭

となっております。

なお、ニホンジカに関しては捕獲頭数の管理を役場ではしていないため不明。

私個人の捕獲頭数

ニホンジカ 1頭

ツキノワグマ（錯誤捕獲）1頭

カモシカ（錯誤捕獲）1頭

捕獲頭数が少ないのもそうだが、錯誤捕獲が目立ってしまったため掛ける場所や使用するわなに工夫が必要と考える。



## ・任期終了後の目標

鳥獣対策の知識を活かせることを実施予定。

### 具体案①会社設立

・認定事業者として登録ができれば区市町村からの仕事を請け負うことができる。

懸念点・・・認定事業者として事業を行うには社員 10 名が必要。

人数を集めても安定して活動できるほど資金を調達できるか未知数。

学術捕獲を行う会社として設立すれば 1 人でも可能ではあるが、駆除作業は会社としては行えない。大学等への伝手や麻醉銃許可が必要。

### 具体案②鳥獣担当職員としての雇用

・鳥獣対策専門員として市町村への雇用を目指す。

懸念点・・・柳津町は鳥獣担当職員を設定する予定はない。

他地域で雇用を探す必要が高い。

### 具体案③会社等に就職しつつ鳥獣対策に協力する。

懸念点・・・どうしても片手間になってしまう。

理解してもらえる会社への就職が必須。

## ・今後の活動について

昨年の活動に加えて

- ・ 猟銃所持許可と各種わな免許を活かして鳥獣の捕獲、止め刺しの積極的な実施。
- ・ 鳥獣対策に生かすため町内の山林の獣道等の調査と資料の作成。
- ・ くくり罠設置の結果をまとめた資料の作成。
- ・ 研修等への積極的な参加。
- ・ 他地区猟友会との情報共有、連携強化。

